記入例

第１号様式

２０●●年●月●●日

松山市在宅措置事業（老人）申請書

（宛先）松山市福祉事務所長

住所　松山市　二番町　４丁目
申請者　７番地２
番　　号
松山マンション２０２号
氏名　　松山　太郎
（電話番号　９４８－６４０８）

申請者と利用希望者が同一の場合、住所、漢字氏名、電話番号は■で構いません。

次のとおり松山市在宅措置事業の利用を申請します。

利用希望者	住所　■申請者と同じ 松山市　　町　　丁目　　番地 番　　号			
	氏名	フリガナ マツヤマ　タロウ	生年月日	昭和●年●月●日
		■申請者と同じ	電話番号	■申請者と同じ
日常生活用具 （希望用具に○印をすること。）	福祉電話・電磁調理器・自動消火器・火災警報器			
申請理由	民生委員の意見 民生委員氏名			
適当 利用を　　と認める 不適当	公印	課長	担当	

希望される項目に○をお願いします。

申請理由をご記入ください。

民生委員に、上記日常生活用具の申請に関する意見をもらってください。

※設置時の連絡先等を聞きとりし、空白ヶ所にご記入ください。
（例）　担当ケアマネ　愛媛　二郎　電話９９９－１１１１へ連絡

同　　意　　書

在宅措置事業（日常生活用具の給付・貸与）を実施するにあたり、生活保護受給の有無及び市民税の課税状況について、松山市が調査することに同意します。

２０●●年　●月　●●日

住　所　　松山市　二番町４丁目７－２　松山マンション２０２号

氏　名　　松山　太郎　　印

※利用希望者が自署した場合は押印不要

利用を希望される方の住所･氏名等をご記入ください。
※利用希望者が自署した場合は押印不要です。